

令和4年度 シンポジウム 特別史跡埼玉古墳群のこれから

開催趣旨

埼玉県立さきたま史跡の博物館では、特別史跡埼玉古墳群の調査や整備について、昭和42年（1967）以降、50年以上にわたって取り組んでいます。こうした最新の調査・研究状況を公開するため、毎年シンポジウムや講演会を開催してきました。

今回は、シンポジウム「特別史跡埼玉古墳群のこれから」を開催します。埼玉古墳群の発掘・整備の歴史を振り返り、行田市をはじめ地域の方々と共に、今後の特別史跡埼玉古墳群の保存と活用を考えるきっかけにすることを目的にします。

プログラム

12:00	開場・受付開始
13:00	主催者あいさつ
13:10 - 13:30	「最近の調査と整備の成果」 宮原 正樹（埼玉県立さきたま史跡の博物館 学芸員）
13:30 - 14:20	基調講演① 「古代史研究と埼玉古墳群」 佐藤 信（東京大学名誉教授）
14:20 - 14:30	…休憩…
14:30 - 15:20	基調講演② 「埼玉村古墳群から埼玉古墳群へ」 関 義則（元埼玉県立さきたま史跡の博物館長）
15:20 - 16:10	基調講演③ 「埼玉古墳群の史跡整備について」 禰宜田佳男（大阪府立弥生文化博物館長）
16:10 - 16:20	…休憩…
16:20 - 16:50	総合討議「特別史跡埼玉古墳群のこれから」 司会：栗岡真理子（埼玉県立さきたま史跡の博物館長） パネリスト：講演者3名・行田市（文化財保護課）
16:50 - 17:00	閉会あいさつ

※新型コロナウイルス感染拡大防止のための十分な感染症対策を行ったうえで、開催します。
また、感染状況によっては、予定が変更になることがあります。

※小さいお子様連れの方用の席（防音室）もごさいます。ご希望の際は申込時にその旨お知らせください（座席数に限りがございます）。

申込方法

さきたま史跡の博物館ホームページの **電子申請** または **往復はがき**
申込み期間 **令和5年1月24日(火)～2月21日(火)** **当館必着**

- ※1通(1申請)につき2名まで応募可能。
- ※往復はがきには、「シンポジウム参加希望」と記入の上、応募者全員の氏名・住所・電話番号を明記してください。また、返信用はがきにも代表者の郵便番号、住所、氏名を記入してください。
- ※応募者多数の場合は抽選となります。
- ※新型コロナウイルス感染状況にともない定数の変更があります。

問合先/往復はがき送付先
〒361-0025 行田市埼玉4834
埼玉県立さきたま史跡の博物館
シンポジウム担当
電話 048-559-1181
FAX 048-559-1112

<https://sakitama-muse.spec.ed.jp/>